

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	愛媛県	
取組市町村名 取組団体・企業名	愛南町	
取組の名称	アプリケーション「真鯛の3枚おろしに挑戦」の制作及び活用によるぎょしょく普及推進活動の実施	
実施時期	6月1日（火）アプリケーションの全国配布開始 6月10日（木）アプリケーションを使った授業の実施	
取組内容	<p>1 目的</p> <p>これまで、ぎょしょく普及活動として出前授業を主体としてホームページや書籍等を活用して行ってきました。しかし、新型コロナウイルス感染症対策により、調理実習による出前授業の実施が困難な状況になりました。この状況により、リモートでの出前授業や動画視聴、ホームページによる情報の閲覧が主体となってきました。</p> <p>そこで、この状況のぎょしょく普及活動で何らかの体感できるツールがないかと思案した結果、動画・書籍と調理実習の間を補完するツールとして活用をすることを目的としたアプリケーションを検索しました。しかし、該当するものがなかったので予算 0 円で職員が個人的に制作しました。完成したアプリケーションを使用した授業を、愛南町の食育指定校である柏小学校で次のとおり初めて実施しました。</p> <p>2 実施内容</p> <p>柏小学校 5、6 年生の児童 11 名と教員 2 名を対象に、アプリケーション「真鯛の3枚おろしに挑戦」を使用した授業を実施しました。</p> <p>3 児童の感想</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家でもゲームをするけど、新しいタイプのアプリで良かった。 ・本当の魚で三枚おろしに挑戦してみたい。 ・父が家で捌いてくれているので、どんな風に捌いているのかが分かった。 <p>4 特徴</p> <p>このアプリケーションは、日本全国無料で入手することができ、Android のスマートフォン及びタブレット、ChromeBook 端末（GIGA スクール構想により導入された 1 人 1 台の端末でも）で使用することが可能になっています。新型コロナウイルス感染症対策により調理実習が困難な場合であっても、おろし方（調理導線）を疑似体験することができます。ぎょしょく教育の担当者が不在でも、ぎょしょく教育システムの持続可能なツールとして利用ができ、素早くさばけるようになれば、新鮮なうちにおいしく食べることができるため、食品ロスの減少にもつながります。SDG's に配慮したアプリケーションのため、持続可能な開発目標の達成に寄与できます。</p>	